



6月は
そうだ!

あやめを見に行こう!!

佐原生まれ 佐原でしか見られない 新品種を咲かせる

亀村 道雄さん(佐原イ)



インタビュー

——なぜハナシヨウブの品種開発をするようになったのですか
最初は花屋から苗を買って、物園に寄贈していました。新しい品種というのは、自分で作ると名前が残せません。それがいいと思いません。もうなくなつて

水生植物園は品種を区画で管理しているのが特徴で、そのような形態は珍しいといえます。また、植物園の中には佐原で開発された、ここで見られることができない花があります。その開発者、亀村道雄さんに話をうかがいました。
本業の菓子材料卸問屋や手作りのかるめ焼の販売業を営む亀村さんは81歳。花が好きで40年くらい前から趣味で品種開発を行っています。

——新しい品種はどのようにしてできるのですか
6月に交配します。秋に種になるので、それを春にまきます。花が咲くのは、元気がいいものだとその次の年の6月、元気のないものだとさらに翌年になります。経験上元気がない株の方がいいものができるので、多くの場合、交配から花が咲くまで3年かか

しまった品種もありますが、今現在、植物園には20種類くらいの品種があります。
——花作りの魅力や苦勞を教えてください
新しい花ができた時の喜びはひとしおです。また、楽しみでやっているから苦勞は何もないです。植物園でみんなが見てくれれば作りがいらります。
——今は何に挑戦していますか
今、赤い色のハナシヨウブにチャレンジしています。アヤメ科にはイチゴのような、鮮やかな赤の色は遺伝子上元々ありません。さまざま交配を試み、長い年月をかけて赤い色を作っています。今年ももうすぐ花が咲くと思うので、どんな色をつけてくれるのかとても楽しみです。

——思い入れのある品種は何か
「文の糸」という品種があります。これは亡き妻(文子さん)の名に由来します。若い時、愛する妻の名からとりたいたいと思いつけました。花の縁が白いのが特徴で、植物園の入口付近で見ることができません。
——今は何に挑戦していますか
今、赤い色のハナシヨウブにチャレンジしています。アヤメ科にはイチゴのような、鮮やかな赤の色は遺伝子上元々ありません。さまざま交配を試み、長い年月をかけて赤い色を作っています。今年ももうすぐ花が咲くと思うので、どんな色をつけてくれるのかとても楽しみです。

——思い入れのある品種は何か
「文の糸」という品種があります。これは亡き妻(文子さん)の名に由来します。若い時、愛する妻の名からとりたいたいと思いつけました。花の縁が白いのが特徴で、植物園の入口付近で見ることができません。

亀村さんの自信作の一つ

美人桜



■特徴
色は赤紫を薄めたような淡いピンク色で、大きな花が咲きます。また、めしべがとても大きく咲くのが特徴。

美人桜を見られるのは1カ所だけ。園に入って左側、藤棚中央付近の左手側にあります。



ココ

こんなところにも注目

嫁入り舟

古屋 達洋さん、恵子さん(佐倉市)
6月7日(土)挙式

植物園には幼少時、祖母と来ていました。今年卒寿を迎えた祖母との思い出の場所で思い出に残る式を挙げたいとの思いから応募しました。



香取市は、水に恵まれ自然の豊かな、落ち着いた場所だなと感じています。このような場所で新しい人間と語らうのも、また良い記念になると思いました。

園内舟めぐり



視点が変わるので、徒歩でめぐるのとはまた一味違った感覚で楽しめます。水面に咲くスイレンやアサザを間近に見ることができるのも、舟ならではのです。

園の下の力持ち 作業員の皆さん



株の植え替えや害虫の駆除など、来園する皆さんに喜ばれるよう、丹精込めて作業しています。私たちが植え込んだ花を、ぜひご覧ください。

6月29日(日)まで 水郷佐原水生植物園 あやめ祭り

水郷佐原水生植物園 ☎(56)0411
商工観光課 ☎(50)1212

見ごろは6月中旬

開園時間と入園料

■開園時間

8時～18時30分

■入園料

大人：700円、小中学生：350円

※20人以上で入園する場合は団体割引になります

シャトルバスでどうぞ

あやめ祭り期間中、JRの発着時刻に合わせて、佐原駅から水生植物園までを往復する、直通のシャトルバスが運行されます。

■料金
大人(中学生以上)：500円、小学生：250円

嫁入り舟

主な交通手段がサツパ舟で

あった頃、舟に乗ってお興入られた水郷地帯の花嫁さんになぞらえて、幸せいっぱいのカップルが舟で園内水路を巡り、式を挙げます。

■日時
6月7日(土)・15日(日)・22日(日)10時30分(雨天中止)

郷土芸能の演奏会

佐原離子保存会・佐原中学校郷土芸能部の皆さんの協力で、佐原離子が演奏されます。保存会の演奏時には、手踊りも併せて披露されます。

■日時
6月1日(日)・8日(日)・14日(土)・21日(土) 10時30分、13時

野点

散策の足を休め、優美に咲き誇る色とりどりのハナシヨ

ウブを鑑賞しながら、抹茶で和風情緒を味わってみませんか。あやめ和菓子や地元産サツマイモを使ったお菓子と共に、至福のひとつときをお楽しみください。

■日時
6月8日(日)～22日(日)の土・日曜日 10時～15時(雨天中止)

交流都市フェア

本市と交流のある川越・栃木・喜多方各市が自慢の物産品の販売と観光PRを行います。

■日時
6月14日(土)・15日(日) 10時～15時

園内舟めぐり

水郷情緒たっぷりの園内水路を娘船頭の巧みなさおさばきで運航します。ゆったりとサツパ舟に揺られハナシヨウ

ブを観賞ください。

■日時
6月29日(日)まで 8時30分～18時(強風、雨天の場合は中止)

■料金
大人(中学生以上)：500円、小人(3歳～小学生)：200円、大人団体(20人以上)：1人400円

■所要時間 約10分

香取市環境フォーラム 2014を開催します

環境安全課 ☎(50)1248

本市の自然は、水郷の風情が漂う利根川をはじめとする多くの河川や、穏やかな姿を見せる丘陵地の森林など、昔から人間の生活との関わりを持ちながら残されてきたものです。特に里山は、多様な動植物が生息・生育し、森林、谷津田、水辺などが一体となった景観を形成し、市民の財産となっています。

そこで、市民・事業者・行政が手を携え、身近にある里山の保全や活用を再認識するためのきっかけづくりとして「環境フォーラム2014」を開催します。

■日時 6月22日(日) 13時～15時30分

第一部 基調講演

◆演題 自然と共に生きるにぎわいの里山づくり

◆講師 ケビン・ショート氏(東京情報大学総合情報学部教授)

第二部 事例発表

環境川柳・パネル展

環境に関する川柳や市民環境団体などの発表の場として、環境川柳・パネル展を開催します。

環境川柳募集

◆テーマ 里山・里川

◆応募 6月13日(金)必着

◆送付 氏名、年齢、性別を記入の上、郵送、ファクスまたはメール

〒287-8501 佐原2127 環境安全課

まで(1人2作品まで。未発表のオリジナル作品に限る)

☎(54)1290
✉kankyo@city.katori.lg.jp



講師のケビン・ショート氏